



心く元いたより

題字：大崎在宅サービスセンター・亀山 順子さん



写真▶（右回り）目黒川桜並木とお花見船、東海ホーム紅葉ドライブ、福栄会中庭イルミネーション、自衛消防技術向上会

今号の主な記事

野村理事長退任挨拶	2	ぷりすくーる西五反田卒園式	5
西村理事長着任挨拶	3	自衛消防技術向上会	6
法人コロナウイルス対応	4	お正月料理	7

退任の挨拶



前理事長 野村 寛



3月で福栄会理事長を退任いたしました。振り返ってみますと、8年前の4月に着任以来、地域の皆様、職員の方々には本当に支えていただきました。

着任して強く印象を受けたのは、福栄会と地域との強い結びつきでした。

5月の福栄会まつりには、多数の出店があり、実に多くの地域の方々が参加されました。6月には、いくつもの町会の神輿や山車が福栄会の中庭に渡御され、孫やひ孫の様な子供たちが山車を引く姿を、目を細め楽しそうに見ている利用者の姿がとても印象的でした。

また11月の合同防災訓練には多くの地域の方々が参加され、消防署の課長も「こんなに多くの地域の方が参加されるのは見たことがない。」と驚いて

おられました。このように多くのご支援を地域から頂いていているだけに、福栄会としても地域の役に立つ施設づくりをめざして努力してきました。

さて、人は疲れたら、他の人に優しくはなれません・職員が利用者の方々に優しく接することができるとともに、施設が利用者にとって過ごしやすい場所であることはもちろんのことですが、職員にとっても過ごしやすい場所であればならないと思います。

福栄会が誰もが明るく笑顔で過ごせる場所であるように、大規模修繕をはじめ、ベッドの全面交換、天井走行リフトの導入をはじめ、様々なことに取り組んできました。まだ途半ばというところですが、一定程度の改善は出来たのではないかと思います。

振り返ってみますと、この二年間はコロナに明け、コロナに暮れる二年でした。この間職員の皆さんの緊張、気苦労は如何ばかりだったかと思えます。デルタ株の時は感染は散発的でしたが、オミクロン株に置き換わってからは、その感染力の強さには驚くべきものがありました。クラスターも発生し、応援に入った職員も含め、皆さん本当にご苦労様でした。まだしばらくの間、

油断のできない状態が続くと思えますが、体調に注意して頑張ってください。

さて、10月から障害児者総合支援施設を福栄会が受託することになります。品川区の障害者施策の基幹となる施設であり、大変大きな意味を持っています。準備室の方々をはじめ全員で力を合わせて取り組んでほしいと思っております。

どうぞこれからも急ぐことなく、止まることなく、小川の流れのようにさらさらと前に進んでいってほしいと思います。陰ながら応援していきたいと思えます。

最後に地域の皆様、職員の皆様には、この八年間一方ならぬお世話になりました。御陰様で八年間を楽しく過ごすことができました。本当にありがとうございました。



着任の挨拶



理事長 西村 信一



初めまして、4月から理事長に就任した西村です。まず、自己紹介をさせていただきます。鹿児島産で小学一年まで熊本で育ち、小学三年からは現在と同じ千葉県に住んでいます。中学・高校ではサッカー部、下手の横好きで頑張りました。東京都に入職し、主税、衛生、財務、福祉保健の各局で勤務、退職後は、新型コロナウイルスのモニタリング会議でマスコミに登場する東京都医学総合研究所に勤めていました。福祉保健局勤務が長いのですが、旧衛生局系と福祉局系の大きな流れのうち、私は旧衛生局系に属する人間かと思っています。そんなわけで福祉系の現場経験は残念ながらありませんが、皆さんに学ばせていただきながら、精一杯

努力していく所存です。

さて、福栄会は、品川区と密接に連携しながら、高齢者、障害者、児童という幅広い分野にわたって地元品川区でサービスを展開されています。

3月中に事務手続きのため本部事務室を訪問する機会がありました。そこで見かけた利用者の方々（就労支援事業の利用者だと思えます）の表情が、とてもいきいきとして明るかったのが印象に残りました。これも日頃の皆さんの努力の大きな成果なのだと思います。

福祉サービスを提供する上で必要とされるスキルは様々だと思います。障害者就労支援では単に就労機会を提供するだけでなく、いかにしていきがいを見つけていただけるか。認知症の高齢者に対しては、コミュニケーションが難しい中で、思いや願いを含め本人が欲していることを見つけだし、それに対応する技術。児童・子育て支援では、保育サービス等を提供する事に加え、親御さんとの間に信頼関係を築けるコミュニケーションスキル。既に皆さんが日々の業務の中で取り組んでいることとは思いますが、そうした取り組みが、福栄会のサービスの質を

支えていると思います。そしてそのこととは皆さんのやりがい、仕事から得られる充実感に繋がっていくことと思います。そうした好循環のサイクルが法人全体で回っていくようにできればと思います。私も福栄会の一員として、皆さんとともに、品川区の力もおかりしながら、法人の一層の発展に尽力していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



法人コロナウイルス対応

法人内における新型コロナウイルス（以下、新型コロナ）の感染状況ですが、昨年の10月から12月にかけては、利用者や職員が感染したという報告は聞こえて来ず、落ち着いた状況にありました。しかし、新型コロナの新たな変異株（オミクロン株）が市中感染の広がりを見せ始めると、法人内でも感染者が続出するようになりました。令和4年1月中旬頃から状況が深刻化し始め、高齢者や障害者の入所施設でクラスターが発生する事態となり、変異株の感染力の強さを思い知らされるとともに、その対応に苦慮することになりました。2月には全国の新規感染者数が一日10万人を超えるなど、大変深刻な状況となりました。感染第6波の特徴は、子どもへの感染が広がったことです。子どもの感染は、当然、家族である職員は濃厚接触者とされ勤務につくことが出来なくなるため、法人の施設運営に多大な影響をおよぼしました。3月に入り新規感染者数は山を越したように見え、法人内も落ち着きましたが、市中感染は高止まりの状況が続いており油断

はできないととらえています。

一方で新型コロナワクチンの3回目の接種が行われていますので、徐々に感染者の減少につながってきているのとは見えています。引き続きマスク着用、手指の消毒、居室の換気、発熱や風邪の初期症状が見られないかなどの健康チェック、密集の回避、黙食の徹底など基本的な予防策に取り組んでいきたいと考えています。

例年、5月には「福栄会まつり」を開催し、地域の皆さんと楽しい時間を過ごしてきましたが、都内の感染者数が高止まりの状態ゆえ、今年も中止せざるを得ませんでした。今後の状況が許せば、イベントを開催し地域の賑わいを取り戻していきたいと考えています。（仁平）



「福栄会まつり」再開祈願！
※「令和元年第27回福栄会まつり」より



新年度 法人人事往来

令和4年度の幹部職員配置が次のように決まりました。（4月1日付）

□就任 ※（ ）内配属先

理事長

西村 信一

西大井福祉園施設長

廣瀬 伸也

障害児者総合支援施設準備担当課長

堂本 一朗

□昇任職員 ※（ ）内配属先

課長

佐藤 慎也（東品川在宅サービス課）

□異動職員 ※（ ）内異動先

（部長級）

金子 正博（本部長・障害者福祉部長兼務）

（課長級）

町田 勝俊（第一第二いのき学園施設長兼務）

八束 嗣也（かがやき園）

福島 武史（南品川むつみ園施設長）

伊藤 賢一（家庭あんしんセンター施設長）

山本 健二（障害児者総合支援施設準備担当）

□退任

理事長

野村 寛



初めてのイルミネーション

新型コロナウイルスが流行し、早2年が経とうとしています。福栄会では行事全般が中止となり、日常的な利用者の楽しみや地域との交流が少なくなる中、利用者や地域交流を図るため各事業所の採用1・2年目の職員を集い、法人設立して以来初めてとなるイルミネーションを実施しました。



初めての試みだったため企画から装飾品の購入・配置と細かいところまで話し合いをし、「白と青」を基調とするイルミネーションを令和3年12月中旬設置し、点灯式を行いました。

厳冬にも関わらず利用者さんや地域の方々が沢山見に来て下さり記念撮影をする方や「綺麗だね」という言葉も頂きました。ま



た、区外から見学に来た方や子ども食堂に参加された皆様からも好評をいただき、当初予定していた期間を延長しての実施となりました。

今回、新型コロナウイルスが流行して以来初となる全体行事を行いました。職員が自主的にこのような行事を企画し実行出来たことは、地域の方々との交流を少しずつコロナ前に戻すきっかけになったように思います。今後も地域の皆様に喜んでいただけるような催しを実施していきたいと思えます。(藤本)



卒園式

ぷりすくーる西五反田

3月12日(土)第18回ぷりすくーる西五反田の卒園式がありました。ひまわり組24名が保育・教育課程を修了しました。凛々しい姿で入場した後、野村理事長より「身体に気をつけて頑張ってください。」



時には元気なお顔を見せてくださいね。」とやさしいお祝いの言葉をいただきました。



卒園証書をいただき、お父さんやお母さんへ向けて今の気持ちや感謝の気持ちを発表しました。コロナ感染拡大によって構成詩や歌は、映像での放映になりましたが、その中で感極まって泣いているお友達を見て、みんながうるうると目元を潤ませました。とても立派な姿に全員が拍手を送りました。

ぷりすくーる西五反田で培った、野菜や昆虫を育ててどんなものにも命があることを知ったこと、やさしさ、挑戦する気持ちや、友だちと仲よく遊ぶための話し合った事などたくさんの経験をランドセルに詰めて4月から一年生です。(加藤)



元気いっぱい小学校に行きます。



自衛消防技術向上会に 参加しました

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和3年度の自衛消防技術発表会は中止となりましたが、各施設の自衛消防隊の技能維持・向上を目的に令和3年12月3日（金）に開催された「自衛消防技術向上会」へ塩谷義之（晴楓）・町田みき（東海）・丸山華織（東海）・半杭桃子（第二しいのき）の4名の職員が福栄会自衛消防隊として参加しました。

品川消防署大崎出張所で、非常放送設備による避難誘導や屋内消火設備の使用方法など基本的な消防技術を学んだ後、しながら防災体験館では、消火器や屋内消火栓を使用し、放水による消火訓練などを体験しました。参加した職員は初めての体験に戸惑いながらも真剣な表情で訓練に参加していました。

この体験を活かし、各自の防災意識がより一層高まったと思います。皆さん、お疲れ様でした。
（防火管理者）



令和3年度 中途採用職員研修

令和3年3月17日（木）、令和3年度中途採用職員を対象に福栄会本部会議室において研修会を開催し、20名の職員が参加しました。

参加した職員には、社会人として経験を積んできており、業務に関する知識や技術などが豊富な方もいますが、福栄会の運営方針や事業内容等を学び、自身に求められる役割を理解することを目的に、研修を開催しました。

また、人権や虐待・事故防止、個人情報保護など、基本的なことについて再確認するとともに、衛生管理研修では、新型コロナウイルス感染症の予防対策や対応事例など実践的な内容について学びました。参加した職員からは、短い時間でしたが、とても有意義な研修になったとの感想を頂きました。
（和泉）



晴楓ホーム・東海ホーム 新型コロナウイルスワクチン 追加接種を実施しました

東海ホーム及び晴楓ホーム5階利用者さんは1月31日（月）、晴楓ホーム4階利用者さんは、3月1日（火）に新型コロナウイルスワクチン追加接種（3回目）を実施しました。

今回の接種は1、2回目接種が終了して6ヶ月が経過し、接種同意書をいただいた方が対象で、当日の体温や体調を医師が確認し接種を行いました。接種は、1、2回目同様、北品川クリニックの医療チームの皆さんが担当されました。

接種後、微熱や肩周囲の筋肉痛等の症状が現れた方もいましたが、翌日には皆さん回復されました。

3回目のワクチン接種は完了しましたが、引き続き感染症対策に努めてまいります。
（吉原）

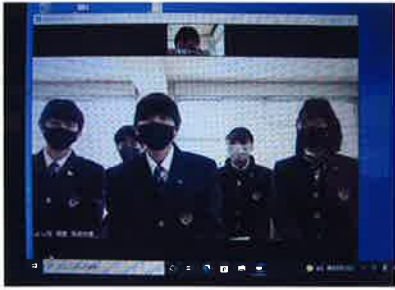


晴楓ホーム接種風景



晴楓ホーム・東品川在宅サービスセンター
東海中学校7年生の職場訪問報告

1月20日（木）東海中学校7年生の生徒さんがオンラインで晴楓ホーム及び東品川サービスセンターに分かれて福祉施設の職場体験を経験されました。



オンラインでの開催

東海中学校黒田校長先生に開会の御挨拶を頂いた後、晴楓ホームで体験された学生さん5名に福栄会の高齡、障害、児童の各事業の説明を行いました。学生さんからも「福祉の仕事はどのような人に向いていますか」、「コロナが終息したら利用者様と何をしたいですか」、「等の質疑をいただき、返答しました。オンラインのため、車椅子体験、利用者様との交流場面が設定できず残念でしたが、学生さんから「大変だけれどやりのある仕事に感じました」と感想をいただきました。来年度は、現場にてより多くの職場体験をしていただけますように：（吉原）

栄養課

令和4年 お正月料理

元旦と2日は東海ホーム、晴楓ホームの利用者の皆さんに「お正月料理」を提供しました。

二日目の昼食

おせち《二の重弁当》

赤飯・鯛塩焼・松風焼・錦玉子
煮メ・日の出海老・栗きんとん

吸い物 を提供しました。

厨房職員が丸となって盛り付け、彩りも鮮やかに仕上がりました。刻み食やペースト食も食べ易さと見た目にもこだわり、嚥下し易い仕上がりになるよう調理しました。

この2日間でお雑煮や天井やちらし寿司、華やかに仕上げた雑炊を提供し利用者さんからも「美味しかったよ！」などの声をいただきました。（寺西）



二の重弁当・常食



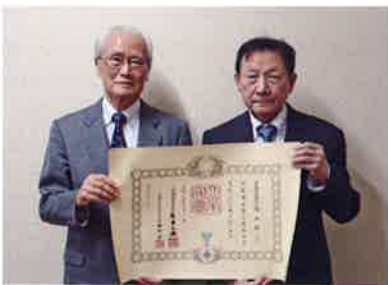
お雑煮大好き（晴楓ホーム）

福栄会元理事 塚本耕三さんが
瑞宝単光章を受賞されました

11月25日（木）東京都庁第一庁舎5階大会議場に於いて、福栄会元理事・元高齡者福祉部長の塚本耕三さんが令和3年秋の勲章及び褒章伝達式に出席され、瑞宝単光章を受賞されました。

長年にわたり、社会福祉施設の職員として従事し、地域の社会福祉向上に対する功績が顕著であると認められた受賞です。

塚本さん、この度はおめでとうございました。（和泉）



野村前理事長と記念写真



胸に瑞宝単光章！
おめでとうございます

ご寄付御礼

ご寄付ありがとうございます

◎品川区選挙管理委員会様

▽晴楓ホーム及び東海ホームへ

▽品川区内共通商品券

(選挙掲示板設置のお礼として)

◎日本特殊陶業株式会社様

▽かもめ第二工房

▽電子発酵器・アミカルドオイルヒーター



福栄会中庭 満開のしだれ桜

編集後記

◇この春、福栄会も野村理事長から西村新理事長にバトンが渡り、秋には障害児者総合支援施設の受託と大切な新年度が始まりました。新規採用職員も大勢入職しました。感染症対策を継続しつつ、職員一同、やるべきことを前向きに一つ一つ進めていきたいと思います。

(吉原)

福栄会基本方針

①運営方針

1. 利用者を中心とした施設運営
2. 地域福祉事業との一体化
3. 総合施設としての機能の発揮

②サービス方針

1. 「自立の援助」と「相互援助」
2. 専門的・科学的サービスの提供

福栄会では個人情報取扱いを適正に行い、個人情報の保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。

福栄会総合情報誌(年3回発行)

「ふくえいだより」第93号(春号)

2022年(令和4年)5月13日発行

編集人 吉原 伸一

発行人 西村 信一

発行所 社会福祉法人 福栄会

〒140-0002 品川区東品川3-11-8

TEL 03(5479)2981(代)

FAX 03(5479)2943

福栄会施設一覧 ※品川区からの運営委託施設を含む。

●高齢者福祉部施設一覧

- ☆晴楓ホーム(特別養護老人ホーム)
- ☆併設型短期入所生活介護(ショートステイ)
- ☆東海ホーム(軽費老人ホームA型)
- ☆東品川在宅サービスセンター
- ☆東品川在宅併設型認知症対応型通所介護(ぼかぼか・なごみ)
- ☆東品川在宅介護支援センター
- ☆大崎在宅サービスセンター
- ☆大崎在宅単独型認知症対応型通所介護
- ☆大崎在宅介護支援センター
- ☆五反田保育園ふれあいデイホーム
- ☆ヘルパーステーション東品川
- ☆東品川わかさ荘(高齢者住宅)

●障害者福祉部

- ☆第一しいのき学園(障害福祉サービス事業 生活介護)
- ☆第二しいのき学園(障害福祉サービス事業 就労継続支援B型)
- ☆南品川むつみ園(障害福祉サービス事業 生活介護)
- ☆西大井福祉園(障害福祉サービス事業 生活介護・就労継続支援B型)
- ☆西大井つばさの家(障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆グループホーム森前(障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆グループホーム金子山(障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆品川区東品川障害者相談支援センター(指定特定相談事業所)
- ☆品川区東品川障害者計画相談支援事業所(指定特定相談事業所)
- ☆かがやき園(障害者支援施設 施設入所支援 生活介護)
- ☆かもめ第一・第二・第三工房(障害福祉サービス事業 就労継続支援B型)
- ☆精神障害者地域生活支援センターたいむ(地域生活支援事業 相談支援・地域活動支援センター)

●児童福祉部

- ☆家庭あんしんセンター(児童関連施設)
- ☆平塚ゆうゆうプラザ(施設貸出・介護予防・子育て支援・多世代交流)
- ☆東品川ゆうゆうプラザ(施設貸出・介護予防・子育て支援・多世代交流)
- ☆ぶりすくーる西五反田(幼児教育・保育園・子育て支援)

